

## JTAS 2012 → JTAS 2017

### 主な変更点について

- ・「来院時主訴」「主訴リスト」という用語を「来院時症候」「症候リスト」に変更しました。
- ・「意識レベル（成人・小児）」に「AVPU」を追加しました。
  - \* A; Alert（意識清明）、V; Voice（呼びかけに反応）、P; Pain（痛みに反応）、U; Unresponsive（刺激に対して反応なし）
- ・「熱中症」の分類を日本救急医学会による分類に合わせました。
- ・「体温・敗血症」「発熱」で SIRS の診断基準を見直し、quickSOFA 基準を追加しました。
- ・「受傷機転（成人・小児）」を外傷初期診療ガイドライン JATEC／改訂第 5 版を基に変更しました。
- ・「小児／正常のバイタルサイン（呼吸数・心拍数）と標準偏差」の表を変更しました。
  - \* 0～10 歳の区分を 0～18 歳とし、数値も変更しました。